

# 教育研究業績書

2026年5月22日  
氏名：杉本 亜鈴

学位：修士（教育学）・修士（美術）

	研究内容のキーワード
教育学関連 子ども学および保育学関連 教科教育学および初等中等教育学関連	教育学 芸術学 教科教育学 子ども学 芸術一般 美術教育 造形教育 絵画

主要担当授業科目	造形表現B・幼児造形・造形領域指導法演習・課題研究 A・課題研究 B・教職実践演習
----------	---

## 教育上の能力に関する事項

事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例  ※ 該当数が多いため代表的な実践活動（複数年に亘り実践したもののみ）を以下に抜粋する。各活動の詳細については以下「4実務の経験を有する者についての特記事項」に記載した。		
(1) 描画材料づくりによる子どもの造形意欲の高まりについての実践研究	平成16年11月 ～平成23年3月	東京成徳短期大学附属第二幼稚園において3～5歳児を対象に行った実践研究。幼稚園の現職教員を対象に行った「造形に関する問題点に関するアンケート調査」の回答をもとに、造形意欲を引き出す方法を探った制作者の観点からの実践研究。
(2) 東京成徳短期大学附属第二幼稚園「せいとくわくわく造形ひろば」講師および教員研修会講師	平成17年4月 ～平成29年3月	東京成徳短期大学附属第二幼稚園の年長クラス（5歳児）とその保護者を対象に毎年ワークショップを展開し、その活動をふまえて、現職教員を対象に造形教育現場における諸問題の解決の糸口を探る研修を12年間継続して行った。
(3) 日本学術振興会科学研究費補助金交付「教育専門職大学院対応プログラムにおける絵画技法指導の体系化に関する研究」（共同研究・課題番号：18530686）	平成18年4月 ～平成22年3月	日本学術振興会科学研究費補助金交付を受け、教育専門職及び教職を目指す学生を対象とした絵画各技法を制作者の観点から体系づける研究。書籍化を目指してデータ収集・原稿執筆を行っている。※共同研究：千葉大学・北海道教育大学
(4) 東京成徳短期大学 授業研究講習会 「ITを用いた授業展開 ～幼児教育科における～授業例」	平成19年4月 ～平成20年3月	学内の授業研究講習会における研究授業の発表。 内容：モバイルプレゼンターを用いた造形の授業紹介。デジタル機器を用いた効果的なアナログデータの提示方法を紹介する。
(5) 「手作り絵本の読みきかせと観察」実践指導	平成21年4月 ～平成22年3月	「手作り絵本の読みきかせと観察」をテーマに、ゼミナール学生が各自の問題意識をもとに絵本を手作りし、目的と観察結果に基づいて考察を行う学外実践活動の指導を行なった。実践場所：区立T保育園・東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：幼児養育科2年生(杉本ゼミ受講生20名)

(6)N区私立幼稚園連合会教育研究会講師	平成28年4月 ～平成29年6月	造形指導の諸問題解決のために1年間継続して理論と実践を通した研修を行い、成果内容を冊子にまとめ、プレゼン・ポスター・展示発表および翌年に行われた講演会によりその成果を共有した。
(7)コロナ禍における遠隔授業のための教材スライド□	令和2年5月 ～令和3年3月	緊急事態宣言中の遠隔授業に対応するため、これまで対面（口頭）で行っていた造形技法の授業をオンデマンド対応のスライド化し、教材資料としてネット上にアップした。
(8)K保育園研修会講師□	令和2年10月 ～令和6年3月	「DからはじまるPDCA - 材料と遊ぶ、遊んで考える -」をテーマに、造形に関する苦手意識の払拭と、子どもと楽しむ共感性の進展および保育の現場における造形活諸問題の解決の糸口を探る活動を行った。続く第2回では、「発達段階と表現 - 表出と伝達 -」をテーマに日常の保育計画（指導計画）における目的と方法の在り方について模索することで保育の現場における造形活諸問題の解決の糸口を探る活動を行った。
(9)N保育園研修会講師□	令和3年12月 ～現在に至る	N保育園 年長クラスを対象に地域の大人との交流や、季節の行事、自然環境、保小連携といったテーマに沿って造形活動の継続的なプログラムを構築・実践する活動を行なっている。また、同園に勤務する本学の卒業生と連携し、クラス運営を主軸に「年長クラスの担任が子どもたちにどのように成長して欲しいと考えるか」というテーマをクローズアップし、造形活動の構築に組み込む実践研究を行なっている。 ※ K市共催「異世代交流事業」
(10)M乳児保育園 異世代交流ワークショップ講師	令和4年12月 ～令和5年2月	M乳児保育園の2歳クラスを中心に、地域の乳児と保護者や、系列園の幼児クラスとの関わりから「乳・保・幼連携」を考える異世代交流ワークショップを展開した。「子どもの視点でSDGsを考える・異年齢交流を目的としたエコバッグづくり」・「大きな画面にのびのび描く・みんなで作る・完成をイメージして考える体験」・「個性を伸ばす・自分らしさを表現する・使うものを作る体験」の3課題を実施した。 ※ K市共催「異世代交流事業」
(11)I区私立幼稚園協会教員研修会講師□	令和4年12月 ～令和5年2月	クレヨンや絵の具を使った活動について、現場の先生方から「子どもたちが夢中で一生懸命描いてくれるときほど、色が濁って汚くなってしまおう！」という悩みの声を受け、この問題の解決を通してさまざまな技法や季節の製作、色彩遊びを映像で紹介した。できるだけ理論的で学びに発展の継続性があること、そして簡単に（自宅で試作できる）ことを目指して動画を作成・公開した。
2 作成した教科書、教材		

<p>(1)『子どもの表現を見る・育てる-音楽と造形の視点から-』 文化書房博文社</p>	<p>平成17年4月</p>	<p>第13章「資料」共同執筆 共同執筆者：宇佐美明子、島田由紀子、杉本（松原）亜鈴 第13章「資料」の「造形編・美術教育の歴史と研究者・幼児の平面造形と立体造形の発達・幼児画の特徴」部分の単独執筆を担当：（pp.205-211、総ページ数：233ページ） 編著者：今川恭子、宇佐美明子、志民一成</p>
<p>(2)『すべての感覚を駆使してわかる乳・幼児の造形表現』 保育出版社</p>	<p>平成23年4月</p>	<p>1部「出会い・ふれあい」2章「描画材との出会い・ふれあい」 5節「鉛筆・色鉛筆ボールペンなど」の単独執筆を担当：杉本（松原）亜鈴（pp.30-31、総ページ数：150ページ） 編著者：平田智久、小野和</p>
<p>(3)月刊『ボザール』特集掲載 サロン・デ・ボザール</p>	<p>平成24年2月</p>	<p>絵画専門雑誌の特集記事掲載。絵画制作の基本姿勢・使用する材料と技法・抽象的観念の具象表現について等、制作の背景を解説しながら、絵画作品の制作過程を順を追って紹介した。（pp.2-9、総ページ数：40ページ）</p>
<p>(4)平成28年度N区私立幼稚園連合会教育研究会成果報告書</p>	<p>平成29年3月</p>	<p>造形指導の諸問題解決のために1年間継続して理論と実践を通じた研修を行い、成果内容を冊子にまとめ、プレゼン・ポスター・展示発表および翌年に行われた講演会によりその成果を共有した。</p>
<p>(5)コロナ禍における遠隔授業のための教材スライド作成</p>	<p>令和2年5月 ～令和3年1月</p>	<p>緊急事態宣言中の遠隔授業に対応するため、これまで対面口頭で行っていた授業をオンデマンド対応化し、教材資料としてTeams上にファイルをアップした。</p>

3 教育上の能力に関する大学等の評価		
(1)東京成徳短期大学・東京成徳大学 採用及び昇任	平成17年4月 ～現在に至る	平成16年4月：幼児教育科非常勤講師採用・平成17年：幼児教育科専任講師採用・平成23年4月：幼児教育科准教授昇任（現在に至る）・平成25年4月：子ども学部非常勤講師採用（現在に至る）
(2)東京成徳短期大学 課程認定及び再課程認定	平成17年4月 ～現在に至る	勤務期間中のいずれも適格認定
(3)東京成徳短期大学 自己点検・評価	平成17年4月 ～現在に至る	勤務期間中のいずれも適格評価
(4)東京成徳短期大学・東京成徳大学 学生による授業アンケート及びその結果の分析・考察と授業改善の取組み	平成17年4月 ～現在に至る	受講学生による授業アンケート及びその結果を受けての自己分析・考察と授業改善の取組みを継続している。アンケート結果はクロス集計されることで受講者の要望や傾向を分析できるようになっており、質問項目の継続設定により経年変化も追うことができるようになっている。この取組みの結果はまとめて公表され、各科のFD研修等にも活用されている。
(5)東京成徳短期大学・東京成徳大学 教員による授業見学及びコメント公表による授業改善の取組み	平成30年4月 ～現在に至る	他学部・他学科を含めた教員による授業見学及びコメントの集約・公表を受け、相互に担当科目の授業改善に取り組んでいる。専任教員は毎年、自分の授業を公開するとともに、複数の授業見学及びコメント公表を実施している。
(6)設置課程認定及び再課程認定	平成24年4月 ～令和4年3月	設置から再課程認定まで非常勤講師としての勤務期間中のいずれも適格認定
4 実務の経験を有する者についての特記事項 (保育・幼児教育の現場におけるワークショップ講師 及び 研修会講師等)		
(1)描画材料づくりによる子どもの造形意欲の高まりについての実践実例研究	平成16年11月	内容：現職教員を対象に行ったアンケート回答をもとに材料の観点から子どもの造形意欲にアプローチを行う研究 実践会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 ※東京成徳短期大学・幼児教育科・堀内秀雄教授とともに研究実践に取り組む
(2)S区私立幼稚園教員研修会講師	平成16年11月	内容：現職教員を対象とした研修会の講師 会場：A幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約30名
(3)M区立保育園職場研修会講師助手	平成17年2月	テーマ：心の発達と描画活動 会場：M区立保育園 参加人数：現職幼稚園教諭 約40名
(4)造形ワークショップ実践（5歳児対象）東京成徳短期大学附属第二幼稚園「わくわく造形ひろば」講師	平成17年8月	内容：5歳児と保護者を対象に行う造形ワークショップ 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：約80名（5歳児とその保護者）
(5)東京成徳短期大学附属第二幼稚園教員研修会講師	平成17年8月	テーマ：子どもの造形活動へのアプローチについて 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約15名

(6) S市中央区幼稚園教員研修会講師	平成18年4月	内容：絵画実技及び講演 会場：Y幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約90名
(7) B区立幼稚園教育研究会講師	平成18年7月	内容：幼稚園生活の充実を目指して教師の専門性を高める-発達をとらえた環境・教材を考える-「絵画製作に関して」 会場：B区教育センター 参加人数：現職幼稚園教諭 約40名
(8) 造形ワークショップの実践（5歳児対象）東京成徳短期大学附属第二幼稚園「わくわく造形ひろば」講師	平成18年8月	内容：水性アルキド樹脂絵の具を用いた絵画活動 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：約80名（5歳児とその保護者） ※東京芸術大学・美術学部・研究教育助手・成清美朝氏とともに講師を務める
(9) 東京成徳短期大学附属第二幼稚園教員研修会講師	平成18年8月	テーマ：水性絵の具の題材展開について 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約15名
(10) 東京成徳短期大学幼児教育科保育研修会分科会講師	平成18年11月	テーマ：造形展へ向けにおもしろ作品づくりアイデア-造形展や行事に向けた水性絵の具の活用と展開- 参加人数：現職保育士・幼稚園教諭 約60名
(11) 上十条2丁目子ども会イベント・ワークショップの参加及び指導	平成18年12月	テーマ：クリスマスの音楽と造形 会場：上十条2丁目子ども会館 大学所在地の地域活動の一環として、本学専攻科学生による企画・立案・実践を指導する
(12) 日本学術振興会科学研究費補助金交付「教育専門職大学院対応プログラムにおける絵画技法指導の体系化に関する研究」（共同研究・課題番号：18530686）（再掲）	平成18年4月 ～ 平成22年3月	内容：日本学術振興会科学研究費補助金交付を受け、教育専門職及び教職を目指す学生を対象とした絵画各技法を制作者の観点から体系づける研究。書籍化を目指してデータ収集・原稿執筆を行っている。 ※共同研究者：千葉大学・教育学部・金森良泰教授、北海道教育大学・教育学部・相田幸男教授
(13) 東京都公立幼稚園教員夏期研修会講師	平成19年8月	テーマ：オイルパステルの活用と展開 -画材の特性から造形展・行事における展示まで- 会場：アカデミー茗台 参加人数：現職幼稚園教諭 約120名 ※東京芸術大学大学院・美術教育研究室・非常勤講師・成清美朝氏とともに講師を務める
(14) 造形ワークショップの実践（5歳児対象）東京成徳短期大学附属第二幼稚園「わくわく造形ひろば」講師	平成19年8月	テーマ：オイルパステルを用いた制作プログラムの実践 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：約80名（5歳児とその保護者） ※東京芸術大学大学院・美術教育研究室・非常勤講師・成清美朝氏とともに講師を務める
(15) 東京成徳短期大学附属第二幼稚園教員研修会講師	平成19年8月	テーマ：オイルパステルの題材展開について 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約15名 ※東京芸術大学大学院・美術教育研究室・非常勤講師・成清美朝氏とともに講師を務める
(16) 東京成徳短期大学幼児教育科保育研修会分科会講師	平成19年11月	テーマ：自分で描くかんたんイラスト 会場：東京成徳短期大学 参加人数：現職保育士・幼稚園教諭 約30名

(17) I区私立幼稚園協会研修会講師	平成20年1月	テーマ：幼児の造形表現における素材・材料の研究-オイルパステルによる造形活動と展示の展開について- 会場：板橋区立文化会館 参加人数：現職幼稚園教諭 約200名
(18) S区教育研究会幼稚園部会講師	平成20年7月	テーマ：材料の魅力発見- 画材から表現と題材を考える - 会場：セシオン杉並 参加人数：現職幼稚園教諭 31名
(19) 東京都公立幼稚園教員夏期研修会講師	平成20年8月	テーマ：「楽しい絵画指導」 会場：アカデミー茗台 参加人数：現職公立幼稚園教諭 約120名
(20) 造形ワークショップの実践（5歳児対象）東京成徳短期大学附属第二幼稚園「わくわく造形ひろば」講師	平成20年8月	内容：広義のテンペラ絵の具、アクリル絵の具、水性アルキド絵の具を用いた幼児の絵画活動 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：約100名（5歳児とその保護者） ※東京芸術大学及び本学非常勤講師の成清美朝氏とともに講師を務める
(21) 東京成徳短期大学附属第二幼稚園教員研修会講師	平成20年8月	テーマ：画材の組成と特質について 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約15名 ※東京芸術大学及び本学非常勤講師の成清美朝氏とともに講師を務める
(22) 心と体のためのカリキュラム開発（東京芸術大学受託研究外部研究者派遣）	平成20年10月～平成21年3月	内容：東京芸術大学の企業からの受託研究に対し、外部研究者として本学より派遣された。 場所：東京芸術大学（上野）ほか
(23) 東京成徳短期大学幼児教育科保育研修会分科会講師	平成20年12月	テーマ：アートのタマゴ？ - テンペラ画体験 - 場所：東京成徳短期大学 参加人数：現職保育士・幼稚園教諭 約40名
(24) S区立幼稚園教育研究会講師	平成21年7月	担当テーマ：描く・画材について「親子で使えるエコバッグ」を作る 会場：Y幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約30名
(25) 造形ワークショップの実践（5歳児対象）東京成徳短期大学附属第二幼稚園「わくわく造形ひろば」講師	平成21年8月	内容：オイルパステルを用いた幼児の絵画活動 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：約80名（5歳児とその保護者） ※東京芸術大学及び本学非常勤講師の成清美朝氏とともに講師を務める
(26) 東京成徳短期大学附属第二幼稚園教員研修会講師	平成21年8月	テーマ：① 画材の組成と特質について ② 絵画指導相談 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約15名 ※東京芸術大学及び本学非常勤講師の成清美朝氏とともに講師を務める
(27) 東京都公立幼稚園教員夏期研修会講師	平成22年8月	テーマ：「幼児画の見方と絵画指導」 会場：T幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約140名

(28) 造形ワークショップの実践 (5歳児対象) 東京成徳短期大学附属第二幼稚園 「わくわく造形ひろば」講師	平成22年8月	内容：オイルパステルを用いた幼児の絵画活動 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：約80名 (5歳児とその保護者) ※星野学園小学校・非常勤講師の志田翼氏とともに講師を務める
(29) 東京成徳短期大学附属第二幼稚園 教員研修会講師	平成22年8月	テーマ：幼児画の鑑賞と指導 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約15名
(30) 造形ワークショップの実践 (5歳児対象) 東京成徳短期大学附属第二幼稚園 「せいとくわくわく造形ひろば」講師	平成23年8月	内容：「風流うちわ」と「かざぐるこま」づくり 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：約80名 (5歳児とその保護者) ※本学・堀内秀雄教授とともに講師を務める
(31) 東京成徳短期大学附属第二幼稚園 教員研修会講師	平成23年8月	テーマ：造形活動「困った事例」の解決へ向けて 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約15名 ※本学・堀内秀雄教授とともに講師を務める
(32) 造形ワークショップの実践 (5歳児対象) 東京成徳短期大学附属第二幼稚園 「せいとくわくわく造形ひろば」講師	平成24年8月	内容：年長組親子対象ワークショップ「わくわく造形ひろば」- □が○になる！ ふしぎなブンぶんごま - 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：約80名 (5歳児とその保護者) ※本学・堀内秀雄教授とともに講師を務める
(33) 東京成徳短期大学附属第二幼稚園 教員研修会講師	平成24年8月	テーマ：造形活動「困った事例」の解決へ向けて 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約15名 ※本学・堀内秀雄教授とともに講師を務める
(34) K区公立幼稚園教員研修会講師	平成25年7月	会場：K区区研修施設 参加人数：現職公立幼稚園教諭 約100名
(35) 造形ワークショップの実践 (5歳児対象) 東京成徳短期大学附属第二幼稚園 「せいとくわくわく造形ひろば」講師	平成25年8月	内容：年長組親子対象ワークショップ「わくわく造形ひろば」- 風の三部作 - 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：約80名 (5歳児とその保護者)
(36) 東京成徳短期大学附属第二幼稚園 教員研修会講師	平成25年8月	テーマ：造形活動「困った事例」の解決へ向けて 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約15名 ※本学・堀内秀雄教授とともに講師を務める
(37) 造形ワークショップの実践 (5歳児対象) 東京成徳短期大学附属第二幼稚園 「せいとくわくわく造形ひろば」講師	平成26年8月	タイトル：「絵の海で泳ごう！」 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：約80名 (5歳児とその保護者)
(38) 東京成徳短期大学附属第二幼稚園 教員研修会講師	平成26年8月	テーマ：造形活動「困った事例」の解決へ向けて 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約15名 ※本学・堀内秀雄教授とともに講師を務める
(39) 造形ワークショップの実践 (5歳児対象) 東京成徳短期大学附属第二幼稚園 「せいとくわくわく造形ひろば」講師	平成27年8月	タイトル：「身近な材料からいろいろな色の不思議を楽しもう！」 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：約 50名 (5歳児とその保護者)

(40) 東京成徳短期大学附属第二幼稚園 教員研修会講師	平成27年8月	テーマ：造形活動「困った事例」の解決へ向けて 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約15名 ※本学・堀内秀雄教授とともに講師を務める
(41) 平成28年度 N区幼稚園教育研究会講師	平成28年5月	タイトル：造形活動を通して育てる自己表現 ・感性の準備運動!? ～体験を通して研究テーマと問題意識を深めてみよう～ ・いろいろな材料に見て触れて考えよう①クレヨン画の魅力 ・造形お困り相談会アンケート 会場：M幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約50名
(42) 平成28年度 N区幼稚園教育研究会講師	平成28年6月	タイトル：造形活動を通して育てる自己表現 ・いろいろな材料に見て触れて考えよう②自作の画材で描く ・「子どもの気持ち：描かない！描けない！描きたくない！」 会場：M幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約50名
(43) 平成28年度 N区幼稚園教育研究会講師	平成28年7月	タイトル：造形活動を通して育てる自己表現 ・いろいろな材料に見て触れて考えよう③手作りおもちゃ ～風の三部作～ ・「子どもの気持ち：まねっこ だいすき！」 会場：M幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約50名
(44) 造形ワークショップの実践（5歳児対象） 東京成徳短期大学附属第二幼稚園 「せいとくわくわく造形ひろば」講師	平成28年8月	タイトル：身近な材料からいろいろな色の不思議を楽しもう！ 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：約30名（5歳児とその保護者）
(45) 東京成徳短期大学附属第二幼稚園 教員研修会講師	平成28年8月	テーマ：日常の保育における造形活動について 会場：東京成徳短期大学附属第二幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約15名 ※本学・堀内秀雄教授とともに講師を務める
(46) 平成28年度 N区幼稚園教育研究会講師	平成28年9月	タイトル：造形活動を通して育てる自己表現 ・5～7月研修内容のまとめと振り返り ・「保育者の気持ち：予算と準備と片付けと私」 会場：M幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約50名
(47) 平成28年度 N区幼稚園教育研究会講師	平成28年10月	タイトル：造形活動を通して育てる自己表現 ・いろいろな材料に見て触れて考えよう④目的と用途の美 ～エコバッグ作り～ ・「保護者の気持ち：大丈夫かな？上手にできているかな？」会場：M幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約50名
(48) 平成28年度 N区幼稚園教育研究会講師	平成28年11月	タイトル：造形活動を通して育てる自己表現 ・いろいろな材料に見て触れて考えよう⑤新しい画材と古典技法に学ぶ ・「子ども・保護者・保育者にとって良い作品とは？」 会場：M幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約50名

(49) 平成28年度 N区幼稚園教育研究会講師	平成28年12月	タイトル：造形活動を通して育てる自己表現 ・まとめ：自分なりの表現を目指して ～楽しい造形活動のためにできること～ ・活動成果の資料化 会場：M幼稚園 参加人数：現職幼稚園教諭 約50名
(50) 平成28年度 N区幼稚園教育研究会講師	平成28年4月 ～平成29年6月	概要：造形指導の諸問題解決のために1年間継続して理論と実践を通じた研修を行い、成果内容を冊子にまとめ、プレゼン・ポスター・展示発表および翌年に行われた講演会によりその成果を共有した。 会場：M幼稚園・中野サンプラザ・ほか 参加人数：約50名（研修・幼稚園現職教員）・約200名（講演・幼稚園現職教員）
(51) 東京成徳大学免許更新講習講師（再掲）	平成29年6月	概要：「画材から描画活動の支援を考える－いろいろな材料に見て触れて考えよう－」をテーマに、幼稚園で日常使用される画材の組成と歴史を踏まえ、子どもたちの表現の必然性にアプローチを試みることで、造形活動における諸問題の解決を目指したプログラムである。 会場：東京成徳短期大学 参加人数：現職幼稚園教諭 約30名
(52) 特別区立幼稚園教員新規採用二年目フォロー研修講師	平成29年8月	概要：公立幼稚園教諭（採用2年目教員）約60名を対象に造形に関する苦手意識の払拭と子どもと楽しむ共感性の進展を目的に造形教育現場における諸問題の解決の糸口を探る研修を行った。 会場：東京区政会館 参加人数：現職幼稚園教諭 約60名
(53) 令和元年度 H幼稚園園内研修会講師（第1回）	令和元年6月	内容：「造形活動を通して育てる自己表現～体験を通して研究テーマと問題意識を深めてみよう～」 会場：H幼稚園 参加：現職幼稚園教諭 約20名
(54) 令和元年度 H幼稚園園内研修会講師（第2回）	令和元年10月	内容：「造形活動を通して育てる自己表現」いろいろな材料に見て触れて考えよう・子どもの気持ちに寄り添う描画指導について 会場：H幼稚園 参加：現職幼稚園教諭 約20名
(55) 第33回 東京成徳短期大学保育研修会分科会講師	令和元年11月	内容：子どもの発達と造形 ～身近な材料・技法選びから考える～ 参加：現職幼稚園 教諭・保育者 約60名 会場：東京成徳短期大学 共同講師：栗山由加先生（本学非常勤講師）
(56) 令和2年度 K保育園研修会講師（第1回）	令和2年10月	内容：DからはじまるPDCA①「どろんこいろいろ」－材料と遊ぶ、遊んで考える－ 会場：K保育園 参加人数：現職保育者約30名
(57) 令和2年度 K保育園研修会講師（第2回）	令和2年11月	内容：DからはじまるPDCA②「発達段階と表現」－表出と伝達－ 会場：K保育園 参加人数：現職保育者約15名

<p>(58)令和3年度 K保育園 年長組対象ワークショップ講師 (第1回)</p>	<p>令和3年10月</p>	<p>日時：2021年10月11日 (月) 9：30～11：30 (第1回／全3回) 場所：K保育園 年長クラス教室 対象：年長組幼児21名 目的：行事を通して長期的視点から今日的課題に取り組む ① お店やさんごっこで使うエコバッグづくりを通して考える「SDGs」 ② お店・屋台の飾り付けを通して育てる「非認知能力」 (1)キラキラのれんづくり</p>
<p>(59)令和3年度 K保育園 年長組対象ワークショップ講師 (第2回)</p>	<p>令和3年10月</p>	<p>日時：2021年10月18日 (月) 9：30～11：30 (第2回／全3回) 場所：K保育園 年長クラス教室 対象：年長組幼児21名 目的：行事を通して長期的視点から今日的課題に取り組む ③ お店・屋台の飾り付けを通して育てる「非認知能力」 (2)紙粘土のマカロンづくり</p>
<p>(60)令和3年度 K保育園 年長組対象ワークショップ講師 (第3回)</p>	<p>令和3年10月</p>	<p>日時：2021年10月25日 (月) 9：30～11：30 (第2回／全3回) 場所：K保育園 年長クラス教室 対象：年長組幼児21名 目的：行事を通して長期的視点から今日的課題に取り組む ④ お店・屋台の飾り付けを通して育てる「非認知能力」 (3)金魚ヨーヨーづくり</p>
<p>(61)令和3年度 N保育園 年長組対象ワークショップ講師 (第1回)</p>	<p>令和3年11月</p>	<p>日時：2021年11月29日 (月) 9：30～11：30 (第1回／全5回) 場所：N保育園 年長クラス教室 対象：地域の参加者および年長組幼児 約25名 目的：身近な環境や材料を活用して地域で行事を楽しむ体験を行う ① 地域で楽しむ行事の作品づくり 「クリスマスリース」 ※ K市共催「異世代交流事業」</p>
<p>(62)令和3年度 N保育園 年長組対象ワークショップ講師 (第2回)</p>	<p>令和3年12月</p>	<p>日時：2021年12月13日 (月) 9：30～11：30 (第2回／全5回) 場所：N保育園 年長クラス教室 対象：地域の参加者および年長組幼児 約25名 目的：身近な環境や材料を活用して地域で行事を楽しむ体験を行う ② 地域で楽しむ行事の作品づくり 「エコバッグづくりを通して考えるSDGs」 ③ 保小連携へ向けて 「小学生になった自分へのメッセージカードづくり」 ※ K市共催「異世代交流事業」</p>
<p>(63)令和3年度 N保育園 年長組対象ワークショップ講師 (第3回)</p>	<p>令和4年1月</p>	<p>日時：2022年1月31日 (月) 9：30～11：30 (第3回／全5回) 場所：N保育園 年長クラス教室 対象：地域の参加者および年長組幼児 約25名 目的：身近な環境や材料を活用して地域で行事を楽しむ体験を行う ④ 素材の魅力や材料の特性を体験してみよう ⑤ 文化祭展示へ向けて ※ K市共催「異世代交流事業」</p>

(64)令和3年度 N保育園 年長組対象ワークショップ講師 (第4回)	令和4年2月	日時：2022年2月14日 (月) 9：30～11：30 (第4回／全5回) 場所：N保育園 年長クラス教室 対象：地域の参加者および年長組幼児 約25名 目的：身近な環境や材料を活用して地域で行事を楽しむ体験を行う ⑥ 素材の魅力や材料の特性を体験してみよう(2) ⑦ 文化祭展示へ向けて(2) ※ K市共催「異世代交流事業」
(65)令和3年度 N保育園 年長組対象ワークショップ講師 (第5回)	令和4年2月	日時：2022年2月21日(月) 9：30～11：30 (第5回／全5回) 場所：N保育園 年長クラス教室 対象：地域の参加者および年長組幼児 約25名 目的：身近な環境や材料を活用して地域で行事を楽しむ体験を行う ⑧ 素材の魅力や材料の特性を体験してみよう(3) ⑨ 文化祭展示へ向けて(3) ※ K市共催「異世代交流事業」
(66)令和4年度 N保育園 年長組対象ワークショップ講師 (第1回)	令和4年12月	日時：2022年12月20日(火) 10：00～12：00 (第1回／全3回) 地域で楽しむ行事の作品づくり「クリスマスリース」 場所：N保育園 年長クラス教室 対象：地域の参加者および年長組幼児 約25名 目的：材料を活用して地域で行事を楽しむ体験を行う ① 小学校進学へ向けて新しい材料や技法に触れて表現の幅を広げる ② 園の最高学年として異年齢者と共通の行事の準備を楽しむことができるようになる ③ 個別制作から共同制作へ移る過程によって他者との調和的な関わり方を学ぶ ※ K市共催「異世代交流事業」
(67)令和4年度 N保育園 年長組対象ワークショップ講師 (第2回)	令和5年1月	日時：2023年1月17日(火) 10：00～12：00 (第2回／全3回) 展示へ向けた作品づくり 「光る魚のペンスタンド(第1回)」 場所：N保育園 年長クラス教室 対象：地域の参加者および年長組幼児 約25名 目的：材料を活用して地域で行事を楽しむ体験を行う ① 小学校進学へ向けて新しい材料や技法に触れて表現の幅を広げる ② 園の最高学年として異年齢者と共通の行事の準備を楽しむことができるようになる ③ 個別制作から共同制作へ移る過程によって他者との調和的な関わり方を学ぶ ※ K市共催「異世代交流事業」

(68)令和4年度 N保育園 年長組対象ワークショップ講師 (第3回)	令和5年2月	<p>日時：2023年2月3日(火)  10：00～12：00 (第3回/全3回) 展示へ向けた作品づくり  「光る魚のペンスタンド (第2回)」  場所：N保育園 年長クラス教室  対象：地域の参加者および年長組幼児 約25名  目的：材料を活用して地域で行事を楽しむ体験を行う</p> <p>①  小学校進学へ向けて新しい材料や技法に触れて表現の幅を広げる</p> <p>②  園の最高学年として異年齢者と共通の行事の準備を楽しむことができるようになる</p> <p>③  個別制作から共同制作へ移る過程によって他者との調和的な関わり方を学ぶ  ※ K市共催「異世代交流事業」</p>
(69)M乳児保育園 異世代交流ワークショップ講師 (第1回)	令和4年12月	<p>内容：異年齢交流ワークショップ (第1回/全3回) 「子どもの視点でSDGsを考える・異年齢交流を目的としたエコバッグづくり」  日時：2022年12月19日 (月)  10：00～12：00 (第1回/全3回)  場所：M乳児保育園 クラス教室  対象：2歳児18名 (その他異年齢参加者を含む最大50名展開)  目的：「イベントを通して長期的・横断的視点から以下①～④の今日的課題に取り組む」</p> <p>①  子どもの視点でSDGsを考える活動により、世代を越えて環境を守り続ける意識を育てる。</p> <p>②  新しい技法や材料に触れ、乳児期から幼児期へ向けての表現の幅を広げる。</p> <p>③  異年齢交流の「学び」や「教え合い」の活動を通して、他者を思いやる気持ちを育て、幼児期のコミュニケーションへと成長をつなげる。</p> <p>④  「これから使うもの」をつくる活動を通して進級や進学を意識し、残りの園生活を大切にするとともに、卒園後の生活についてのイメージを膨らませていく。  ※ K市共催「異世代交流事業」</p>
(70)M乳児保育園 異世代交流ワークショップ講師 (第2回)	令和5年1月	<p>内容：異年齢交流ワークショップ (第2回/全3回) 「大きな画面にのびのび描く・みんなで作る・完成をイメージして考える体験」  日時：2023年1月16日 (月)  10：00～12：00 (第2回/全3回)  場所：M乳児保育園 クラス教室  対象：2歳児18名 (その他異年齢参加者を含む最大50名展開)  目的：「イベントを通して長期的・横断的視点から以下①～④の今日的課題に取り組む」</p> <p>①  子どもの視点でSDGsを考える活動により、世代を越えて環境を守り続ける意識を育てる。</p> <p>②  新しい技法や材料に触れ、乳児期から幼児期へ向けての表現の幅を広げる。</p> <p>③  異年齢交流の「学び」や「教え合い」の活動を通して、他者を思いやる気持ちを育て、幼児期のコミュニケーションへと成長をつなげる。</p> <p>④  「これから使うもの」をつくる活動を通して進級や進学を意識し、残りの園生活を大切にするとともに、卒園後の生活についてのイメージを膨らませていく。  ※ K市共催「異世代交流事業」</p>

<p>(71)M乳児保育園 異世代交流ワークショップ講師 (第3回)</p>	<p>令和5年2月</p>	<p>内容：異年齢交流ワークショップ（第3回／全3回）「個性を伸ばす・自分らしさを表現する・使うものを作る体験」  日時：2023年2月6日（月）  10：00～12：00（第3回／全3回）  場所：M乳児保育園 クラス教室  対象：2歳児18名（その他異年齢参加者を含む最大50名展開）  目的：「イベントを通して長期的・横断的視点から以下①～④の今日的課題に取り組む」  ①  子どもの視点でSDGsを考える活動により、世代を越えて環境を守り続ける意識を育てる。  ②  新しい技法や材料に触れ、乳児期から幼児期へ向けての表現の幅を広げる。  ③  異年齢交流の「学び」や「教え合い」の活動を通して、他者を思いやる気持ちを育て、幼児期のコミュニケーションへと成長をつなげる。  ④  「これから使うもの」をつくる活動を通して進級や進学を意識し、残りの園生活を大切にするとともに、卒園後の生活についてのイメージを膨らませていく。  ※ K市共催「異世代交流事業」</p>
<p>(72)I区私立幼稚園協会教員研修会講師□</p>	<p>令和4年12月 ～令和5年2月</p>	<p>クレヨンや絵の具を使った活動について、現場の先生方から「子どもたちが夢中で一生懸命描いてくれるときほど、色が濁って汚くなってしまおう！」という悩みの声を受け、この問題の解決を通してさまざまな技法や季節の製作、色彩遊びを紹介した。理論的で学びに発展の継続性があること、そして簡単に（自宅で試作できる）ことを目指して動画を作成・YouTubeで限定公開した。 技法・活動の紹介動画の目次（色材編） 1:布に描いて包むクレヨン画～暗くなった色に白を混ぜて明るくしてみよう～ 2:「ストラップ技法」を使った半透明のクレヨン画～支持体に光を取り込んで画面を明るくしてみよう～ 3:キッチンにある材料で絵の具を作ってみよう！～作ってナットク！減法混合の体験的理解～ 4:折り染めの応用作品～混ぜ違って暗い色を分解して明るくしてみよう～ 5:クロマトグラフィーによる色材の分解～色材分解の実験と解説～ 技法・活動の紹介動画の目次（色光編） 6:ビー玉スポットライトを使った色光の鑑賞～ためしてナットク！加法混合の体験的理解～ 7:色光の鑑賞～CD蒸着面の構造色をみてみよう～ 8:CDコマを作ってみよう！～構造色を使って色を感じる遊びの紹介～ 9:構造色の反射を楽しむ～宇宙にいたい！光あそびの紹介～ 10:CDコマで遊んでみよう！～色彩の回転混合～ 11:ビー玉で拡大してみよう！～ビー玉望遠鏡&amp;ビー玉顕微鏡を作ろう！～ 12:水滴レンズで拡大してみよう！～白の光はRGB（赤緑青）の光でできている～</p>

<p>(73)令和 5年度 K保育園 乳幼児対象ワークショップ（第1回）</p>	<p>令和5年11月</p>	<p>日時：2023年11月9日（木） 9：30～11：30          内容：紙コップでつくる共同製作体験（第1回／全2回）          場所：K保育園 幼児棟教室          対象：異年齢編成の乳幼児 約40名          目的：① 異年齢者との共同製作を楽しむ          ② 集中し慎重な作業を行うことができるようになる          ③ 個別制作から共同制作へ移る過程によって他者との調和的な関わり方を学ぶ</p>
<p>(74)令和 5年度 K保育園 乳幼児対象ワークショップ（第2回）</p>	<p>令和5年11月</p>	<p>日時：2023年11月16日（木） 9：30～11：30          内容：紙コップでつくる共同製作体験（第2回／全2回）          場所：K保育園 幼児棟教室          対象：異年齢編成の乳幼児 約40名          目的：① 異年齢者との共同製作を楽しむ          ② 集中し慎重な作業を行うことができるようになる          ③ 個別制作から共同制作へ移る過程によって他者との調和的な関わり方を学ぶ</p>
<p>(75)令和5年度 K保育園 ワorkshop講師（第1回）</p>	<p>令和5年12月</p>	<p>日時：2023年12月14日（木） 9：30～11：30          内容：異年齢（異世代）交流ワークショップ「光と影を感じる ～色光を活かした造形活動を通して～」（第1回／全2回）          場所：K保育園 幼児棟教室          対象：年長組約20名＋乳児組約20名＝合計約40名          目的：① 進級に向けた時期の異年齢（異世代）交流体験を通して次年度の成長につなげる          ② 異年齢（異世代）の協働的な体験により集団制作（製作）の意義や楽しさを知る          ※ K市共催「異世代交流事業」</p>
<p>(76)令和5年度 K保育園 乳幼児対象ワークショップ講師（第2回）</p>	<p>令和6年1月</p>	<p>日時：2024年1月18日（木） 9：30～11：30          内容：異年齢（異世代）交流ワークショップ「用と美とSDGsの第一歩 ～自分で使うエコバッグを作る～」（第1回／全2回）          場所：K保育園 幼児棟教室          対象：幼児組約60名＋乳児組約60名＝合計120名          目的：① 異年齢（異世代）の協働的な体験を通して助け合う心情を理解する          ② 自分で使うものを作る活動によって納得するまで表現に取り組み愛着を感じることで作品を完成させる          ※ K市共催「異世代交流事業」</p>

(77)令和5年度 N保育園 年長組対象ワークショップ講師（第1回）	令和6年1月	<p>日時：2024年1月25日(月) 9：30～11：30  内容：紙コップでつくる共同製作体験（第1回／全3回）  場所：N保育園 年長クラス教室  対象：地域の参加者および年長組幼児 約25名  目的：材料を活用して地域で行事を楽しむ体験を行う</p> <p>①  小学校進学へ向けて新しい材料や技法に触れて表現の幅を広げる</p> <p>②  園の最高学年として異年齢者と共通の行事の準備を楽しむことができるようになる</p> <p>③  個別制作から共同制作へ移る過程によって他者との調和的な関わり方を学ぶ  ※ K市共催「異世代交流事業」</p>
(78)令和5年度 N保育園 年長組対象ワークショップ講師（第2回）	令和6年1月	<p>日時：2024年1月25日(火) 9：30～11：30  内容：展示へ向けた作品づくり「切り株の神経衰弱カード・保育園の宝の地図を作ろう・円形キャンバスに描こう」（第2回／全3回）  場所：N保育園 年長クラス教室  対象：地域の参加者および年長組幼児 約25名  目的：材料を活用して地域で行事を楽しむ体験を行う</p> <p>①  小学校進学へ向けて新しい材料や技法に触れて表現の幅を広げる</p> <p>②  園の最高学年として異年齢者と共通の行事の準備を楽しむことができるようになる</p> <p>③  個別制作から共同制作へ移る過程によって他者との調和的な関わり方を学ぶ  ※ K市共催「異世代交流事業」</p>
(79)令和5年度 N保育園 年長組対象ワークショップ講師（第3回）	令和6年2月	<p>日時：2024年2月5日(月) 9：30～11：30  内容：展示へ向けた作品づくり「夢の大樹を作る」（第3回／全3回）  場所：N保育園 年長クラス教室  対象：地域の参加者および年長組幼児 約25名  目的：材料を活用して地域で行事を楽しむ体験を行う</p> <p>①  小学校進学へ向けて新しい材料や技法に触れて表現の幅を広げる</p> <p>②  園の最高学年として異年齢者と共通の行事の準備を楽しむことができるようになる</p> <p>③  個別制作から共同制作へ移る過程によって他者との調和的な関わり方を学ぶ  ※ K市共催「異世代交流事業」</p>
(80)東京成徳短期大学×北とぴあ コラボ企画第3弾！「多目的ルームで子どもワークショップ」～つくって◎かなでて♪うごいて☆あそぼう！～（第1回担当）	令和 6年12月	<p>日 時：2024年12月8日(日) 10：30～11：30  内 容：造形・音楽・身体を使った総合的な表現あそび  会 場：多目的ルーム(北とぴあ地下1 階)  定 員：15組30 名  講 師：東京成徳短期大学幼児教育科 学生(指導:池田三鈴准教授、杉本亜鈴准教授、郡司敦准教授)  対 象：3歳～未就学児と保護者(2 名1 組)  共 催：北とぴあマネジメント共同事業体</p>

<p>(81)令和 6 年度 N保育園 年長組対象ワークショップ (第1回)</p>	<p>令和 6年12月</p>	<p>日時：2024年12 月23日(月) 10：00～12：00          内容：「紙の素材をつかってみんなのまちをつ          かってみ          よう」 (第1回/全 3回)          場所：N保育園 年長クラス教室          対象：地域の参加者および年長組幼児 約25 名          目的：材料を活用して地域で行事を楽しむ体験          を行う          ①          小学校進学へ向けて新しい材料や技法に触れて          表現の幅を広げる          ②          園の最高学年として異年齢者と共通の行事の準          備を楽しむことができるようになる          ③          個別制作から共同制作へ移る過程によって他者          との調和的な関わり方を学ぶ          ※ K市共催「異世代交流事業」</p>
<p>(82)令和 6 年度 N保育園 年長組対象ワークショップ (第2回)</p>	<p>令和 7年1月</p>	<p>日時：2025年1月 16日(木) 10：00～12：00          内容：展示へ向けた作品づくり「木の素材をつ          かってみんなのまちをつくる」 (第2回/全          3 回)          場所：N保育園 年長クラス教室          対象：地域の参加者および年長組幼児 約25 名          目的：材料を活用して地域で行事を楽しむ体験          を行う          ①          小学校進学へ向けて新しい材料や技法に触れて          表現の幅を広げる          ②          園の最高学年として異年齢者と共通の行事の準          備を楽しむことができるようになる          ③          個別制作から共同制作へ移る過程によって他者          との調和的な関わり方を学ぶ          ※ K市共催「異世代交流事業」</p>
<p>(82)令和 6 年度 N保育園 年長組対象ワークショップ (第3回)</p>	<p>令和 7年1月</p>	<p>日時：2025年1月 25日(月) 9：30～11：30          内容：展示へ向けた作品づくり「木の素材をつ          かってみ          んなのまちをつくる」 (第3回/全 3 回)          場所：N保育園 年長クラス教室          対象：地域の参加者および年長組幼児 約25 名          目的：材料を活用して地域で行事を楽しむ体験          を行う          ①          小学校進学へ向けて新しい材料や技法に触れて          表現の幅を広げる          ②          園の最高学年として異年齢者と共通の行事の準          備を楽しむことができるようになる          ③          個別制作から共同制作へ移る過程によって他者          との調和的な関わり方を学ぶ          ※ K市共催「異世代交流事業」</p>
<p>(82)令和7年度 N保育園 年長組対象ワークショ          ュップ (第1回)</p>	<p>令和8年1月</p>	<p>日時：2026年1月15日(木) 10：00～12：00          内容：「みんなで表現遊び①」 (第1回/全3回          )          場所：N保育園 年長クラス教室          対象：地域の参加者および年長組幼児 約25名          目的：①          手先を動かし、出来上がる作品を共有すること          で、異年齢間での交流をはかる          ② 感触遊び・伝承遊び通じて心を通わせる          ※ K市共催「異世代交流事業」</p>

2. 令和7年度 N保育園 年長組対象ワークショップ (第2回)	令和8年1月	<p>日時：2026年1月19日(月) 10：00～12：00          内容：「地域の交通安全を守る！光る星のキーホルダー」作品づくり (第2回／全3回)          場所：N保育園 年長クラス教室          対象：地域の参加者および年長組幼児 約25名          目的：材料を活用して地域の異年齢交流を楽しむ造形体験を行う (10の姿をイメージ)</p> <p>①          小学校進学へ向けて (架け橋期) 世代をこえて地域の交通安全を考える機会をもつ</p> <p>②          大人の助けを借りながら新しい材料や少し難しい技法に触れて表現の幅を広げる</p> <p>③          園の最高学年として異年齢者と共通の行事の準備を楽しむことができるようになる</p> <p>④          個別制作から共同制作へ移る過程によって他者との調和的な関わり方を学ぶ          ※ K市共催「異世代交流事業」</p>
3. 令和7年度 N保育園 年長組対象ワークショップ (第3回)	令和8年1月	<p>日時：2026年1月30日(金) 10：00～12：00          内容：展示へ向けた作品づくり「みんなの宇宙を作ろう！」 (第3回／全3回)          場所：N保育園 年長クラス教室          対象：地域の参加者および年長組幼児 約25名          目的：自作作品の展示活動を通してみんなにとって良い環境を作る (ウェルビーイング)</p> <p>①          目的意識を持って制作に取り組み作品によって自分のイメージを具現化するよるこびに触れる (アプローチカリキュラム)</p> <p>②          卒園に向けて地域の大人 (保護者・保育者を含む) に感謝の気持ちを伝える (10の姿)</p> <p>③          異年齢者との関わりを通して困ったときに「助けて」と言える能力を育てる</p> <p>④          小学校の一斉授業へ向け、子ども同士で話し合っ共同制作を行う過程によって、他者との調和的な関わり方を学ぶ (スタートカリキュラムへつなげる活動)</p> <p>⑤          保護者や地域の皆さんに見ただけのように展示へ向けた作品づくりを行う          ※ K市共催「異世代交流事業」</p>
5 その他 (所属団体と社会的活動)		
(1) 美術教育研究会会員	平成14年4月 ～現在に至る	東京藝術大学美術教育研究室が主体となって運営する「制作者の観点」から研究を行う研究会。
(2) 独立美術協会会友	平成15年10月 ～現在に至る	1930年に組織された全国屈指の公募団体で近代美術史を代表する多くの画家を輩出している。
(3) 日本保育学会会員	平成16年4月 ～現在に至る	乳幼児の健やかな成長のために、保育の実践者と研究者が協力する場として設立された団体で、会員は約6,000人にのぼる。
(4) 日本学術振興会科学研究費交付 (再掲)	平成18年4月 ～平成22年3月	日本学術振興会科学研究費補助金交付「教育専門職大学院対応プログラムにおける絵画技法指導の体系化に関する研究」(共同研究・課題番号：18530686)
(5) 心と体のためのカリキュラム開発講師 (再掲)	平成20年4月 ～平成22年3月	東京藝術大学の企業からの受託研究に対し、外部研究者として本学より派遣された。

(6)採点委員	平成20年10月 ～現在に 至る	採点委員（絵画）を務める。		
職務上の実績に関する事項				
事項	年月日	概要		
1 資格、免許				
(1) 中学校教諭2種免許（美術）	平成11年3月	東京都教育委員会（平11中2第10267号）		
(2) 学士（芸術学）	平成12年3月	学位授与機構（学第5690号）		
(3) 学芸員資格	平成12年3月	宝仙学園短期大学		
(4) 修士（教育学）	平成14年3月	千葉大学大学院教育学研究科		
(5) 中学校教諭専修免許（美術）	平成14年3月	千葉県教育委員会（平13中専第132号）		
(6) 修士（美術）	平成16年3月	東京藝術大学大学院美術研究科		
2 特許等 該当なし				
3 実務の経験を有する者についての特記事項				
※ 本項については上記「4 実務の経験を有する者についての特記事項」に同じ。該当数が多いためここでは割愛する。				
4 その他（職能団体からの評価・論文の引用実績）				
(1)第78回独立展（独立美術協会）奨励賞 受賞	平成22年10月	ミクストメディア F130号 第78回独立展入選作品【公募展・審査有り・奨励賞受賞・2点同時入選】		
(2)論文被引用：有り（堀内秀雄 杉本亜鈴， 幼児の造形表現における素材・材料の研究-描画材 作りによる子どもの表現意欲の高まりについて，東 京成徳短期大学紀要第 38 号. 2005)	平成21年3月	「デカルコマニーを模倣したデジタル絵画手法 の提案」メディア学部 メディア学部 ゲームサイエンスプロジェクト・田村 賢・2009年度・卒業論文・指導教員：渡辺 大地 講師		
研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
1. 『子どもの表現を見る ・育てる-音楽と造形の視 点から-』（再掲）	共著	平成17年4月	文化書房博文社	第13章「資料」共同執筆 共同執筆者：宇佐美明子、島田由紀子、 杉本（松原）亜鈴 第13章「資料」 の「造形編・美術教育の歴史と研究者 ・幼児の平面造形と立体造形の発達・ 幼児画の特徴」部分の単独執筆を担当 ：（pp. 205- 211、総ページ数：233ページ） 編著者：今川恭子、宇佐美明子、志民 一成
2. 『すべての感覚を駆使 してわかる乳・幼児の造 形表現』（再掲）	共著	平成23年4月	保育出版社	1部「出会い・ふれあい」2章「描画 材との出会い・ふれあい」 5節「鉛筆・色鉛筆ボールペンなど」の 単独執筆を担当：杉本（松原）亜鈴（p p. 30-31、総ページ数：150ページ） 編著者：平田智久、小野和
3. 月刊『ボザール』特集掲 載（再掲）	単著	平成24年2月	サロン・デ・ボザール	絵画専門雑誌の特集記事掲載。絵画制 作の基本姿勢・使用する材料と技法・ 抽象的観念の具象表現について等、制 作の背景を解説しながら、絵画作品の 制作過程を順を追って紹介した。（pp. 2-9、総ページ数：40ページ）

(学術論文)				
1. 「美術教育における絵画制作の役割と可能性」	単著	平成14年2月	千葉大学大学院修了論文 (制作報告書)	千葉大学大学院修了論文 (制作報告書) 絵画の古典技法 (テンペラ画・フレスコ画) とその材料の本質から、学校教育の現場における展開の可能性を考察した。また、その効果を予想し、検証するために、中学・高等学校の美術の時間で実践した内容をまとめ、報告した。制作技法集と併せて全108ページ。【査読有り】
2. 「絵画のマチエールに関する一考察～具象絵画の制作を通して～」	単著	平成16年2月	東京芸術大学大学院修了論文	東京芸術大学大学院修了論文 具象絵画の表現におけるマチエール (画肌) は、作り手の表現をどのように伝え得るのか、材料の素性と表現の関係をラテン語の名称から探り、先行研究 (岡鹿之助『油絵のマティエール』等) を論拠にベラスケス・エルグレコ・マチスの作品から、マチエールが生まれた理由を考察し、その必然性を明らかにする実験的な製作の取り組みを記録する。制作技法集と併せて全50ページ。【査読有り】
3. 「幼児の造形表現における素材・材料の研究-描画材作りによる子どもの表現意欲の高まりについて-」	共著	平成17年3月	東京成徳短期大学紀要第38号	東京成徳短期大学紀要投稿論文 共同執筆者：堀内秀雄、杉本 (松原) 亜鈴 (東京成徳短期大学) 【査読有り】 (pp:73～66) ※本稿においては全文にわたって中心的に執筆を行っており、詳細な執筆箇所の抽出は不可能である。
4. 「幼児の造形表現における素材・材料の研究-水性絵の具による絵画と版画の新たな題材展開について-」	共著	平成19年3月	東京成徳短期大学紀要第40号	東京成徳短期大学紀要投稿論文 共同執筆者：杉本 (松原) 亜鈴、成清美朝 (東京芸術大学・東京成徳短期大学) ※日本学術振興会 科学研究費補助金交付研究【査読有り】 (pp. 45～58) ※本稿においては全文にわたって中心的に執筆を行っており、詳細な執筆箇所の抽出は不可能である。
5. 「幼児の造形表現における素材・材料の研究-オイルパステルによる造形活動と展示の展開について-」	共著	平成20年3月	東京成徳短期大学紀要第41号	東京成徳短期大学紀要投稿論文 共同執筆者：杉本 (松原) 亜鈴、成清美朝 (東京芸術大学・東京成徳短期大学) ※日本学術振興会 科学研究費補助金交付研究【査読有り】 (pp. 45～58) ※本稿においては全文にわたって中心的に執筆を行っており、詳細な執筆箇所の抽出は不可能である。
6. 「幼児の造形表現における素材・材料の研究-テンペラ画による造形活動と展示の展開について-」	共著	平成21年3月	東京成徳短期大学紀要第42号	東京成徳短期大学紀要投稿論文 共同執筆者：杉本 (松原) 亜鈴、成清美朝 (東京芸術大学・東京成徳短期大学) ※日本学術振興会 科学研究費補助金交付研究【査読有り】 (pp. 43～52) ※本稿においては全文にわたって中心的に執筆を行っており、詳細な執筆箇所の抽出は不可能である。

7. 「幼児の造形表現における素材・材料の研究—鉛筆とクレヨンによる造形活動と展示の展開について—」	共著	平成22年3月	東京成徳短期大学紀要第43号	東京成徳短期大学紀要投稿論文 共同執筆者：杉本（松原）亜鈴、成清美朝（東京藝術大学・東京成徳短期大学） ※日本学術振興会 科学研究費補助金交付研究【査読有り】（pp. 21～30）※本稿においては全文にわたって中心的に執筆を行っており、詳細な執筆箇所の抽出は不可能である。
8. 「保育者養成校に通う学生の『感性』に関する認識」	共著	平成22年3月	東京成徳短期大学紀要第43号	東京成徳短期大学紀要投稿論文 共同執筆者：○馬場康宏・宮下恭子・金城 悟・武石仁美、杉本（松原）亜鈴、（東京成徳短期大学）【査読有り】（pp. 31～36）※本稿においては研究プランにおける表現（造形）部分の項目の確認を行っており、文章上の詳細な担当箇所の抽出は不可能である。
9. 「保育者養成校に通う学生のSD法による感性評価の分析」	共著	平成22年3月	東京成徳短期大学紀要第43号	東京成徳短期大学紀要投稿論文 共同執筆者：○金城 悟・宮下恭子・馬場康宏・武石仁美、杉本（松原）亜鈴、（東京成徳短期大学）【査読有り】（pp. 37～46）※本稿において研究プランにおける表現（絵画）部分の項目の確認や、実験サンプル（絵画）の制作を行っており、文章上の詳細な担当箇所の抽出は不可能である。
10. 「音楽と造形の表現理解についての研究 ～替えうたと手作り楽器の実践」	共著	平成26年3月	東京成徳短期大学紀要第47号	東京成徳短期大学紀要投稿論文 共同執筆者：杉本（松原）亜鈴、郡司敦（東京成徳短期大学非常勤講師）【査読有り】（pp. 19-26）※本稿においては全文にわたって共同執筆を行っており、詳細な執筆箇所の抽出は不可能である。
11. 幼児の造形表現における素材・材料の研究—造形活動における諸問題の考察とストラップ技法を応用した絵画制作の実践記録について—	共著	平成27年3月	東京成徳短期大学紀要第48号	東京成徳短期大学紀要投稿論文 共同執筆者：堀内秀雄、杉本（松原）亜鈴、小金井啓子、牧田 愛【査読有り】（pp. 71-79）※本稿においては全文にわたって中心的に執筆を行っており、詳細な執筆箇所の抽出は不可能である。
12. 造形指導の現場と大学授業の実際から見る幼稚園教諭養成大学造形カリキュラムのあり方	共著	平成29年11月	東京成徳短期大学紀要第50号【紀要投稿論文・査読有り】	東京成徳短期大学紀要投稿論文（査読有り） 教育要領の改訂にともなって養成校の造形教育はどのように変化するべきなのか、それがどのような効果を生むのか、本学における造形授業のカリキュラムを例に考察する。 執筆者：堀内秀雄、杉本（松原）亜鈴（東京成徳短期大学）【査読有り】（pp. 73～83）※本稿においては全文にわたって共同執筆を行っており、詳細な執筆箇所の抽出は不可能である。
（その他・学会発表）				
1. 「幼児の造形表現における素材・材料の研究—オイルパステルの活用と展開—」（口頭発表）	—	平成19年11月	第13回美術教育研究大会	第13回美術教育研究大会 口頭発表 会場：東京芸術大学美術学部大会議室

2. 「幼児の造形表現における素材・材料の研究 -オイルパステルの活用と展開-」 (展示発表)	—	平成19年11月	第13回美術教育研究大会	第13回美術教育研究大会 展示発表 会場：東京芸術大学学生会館展示ギャラリー 概要：研究プログラムに基づいて実施したワークショップで制作した幼児と現職教員の作品役30点を開設パネルとともに展示・発表を行なった。
3. 「保育に活用する素材・材料の研究 -描画材料と技法からの考察-」	—	平成21年5月	第62回日本保育学会	日本保育学会第62回大会 会場：千葉大学 共同研究発表者：杉本（松原）亜鈴、小野 和（東京成徳大学） ※筆頭研究者
4. 子どもの感性を育む表現教育プログラム開発に関する研究(1) - 学生の感性に関する意識調査 -	—	平成21年5月	第62回日本保育学会	日本保育学会第62回大会 会場：千葉大学 共同研究発表者：○金城 悟・宮下恭子・武石仁美・馬場康宏、杉本（松原）亜鈴（東京成徳短期大学）
5. 子どもの感性を育む表現教育プログラム開発に関する研究(3)	—	平成22年5月	第63回日本保育学会	日本保育学会第63回大会 会場：松山東雲女子大学 共同研究発表者：○宮下恭子・金城 悟・武石仁美、杉本（松原）亜鈴（東京成徳短期大学）
(その他・作品発表)				
1. 「細漣」	単著 絵画作品	平成10年10月	東京都美術館（上野）	ミクストメディア F130号 第66回独立展入選作品【公募展・審査有り】
2. 「テンペスト」	単著 絵画作品	平成11年10月	東京都美術館（上野）	ミクストメディア F130号 第67回独立展入選作品【公募展・審査有り】
3. 「睡蓮」	単著 絵画作品	平成12年3月	宝仙学園短期大学専攻科修了制作展 宝仙学園短期大学（中野）	油彩 S100号 ※宝仙学園短期大学専攻科修了制作展 出品作品【修了制作展・審査有り】
4. 「かすみかくもか」	単著 絵画作品	平成12年10月	東京都美術館（上野）	ミクストメディア F130号 第68回独立展入選作品【公募展・審査有り】
5. 「花の系譜」	単著 絵画作品	平成13年3月	第7回オランダ紀行朝日チューリップ展 朝日アートギャラリー（有楽町）	アクリル F12号 第7回オランダ紀行朝日チューリップ展 入選作品【コンクール・審査有り・オランダ政府観光局賞受賞】
6. 「縷縷」	単著 絵画作品	平成13年7月	第5回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートスポット松戸口	アクリル F100号 第5回千葉常盤独立展出品作品
7. 「系譜」	単著 絵画作品	平成13年10月	東京都美術館（上野）	ミクストメディア F130号 第69回独立展入選作品【公募展・審査有り】

8.「連鎖」(他2点、参考作品20点)	単著 絵画作品	平成14年2月	千葉大学大学院修了制作(作品審査展示)千葉大学 教育学部 美術科教室	アクリル・油彩 S100号 ※千葉大学修了制作作品(他2点、参考作品20点)
9.「花の系譜Ⅰ」	単著 絵画作品	平成14年3月	第8回オランダ紀行朝日チューリップ展 朝日アートギャラリー(有楽町)	アクリル P12号変型 第8回オランダ紀行朝日チューリップ展 入選作品【コンクール・審査有り】
10.「在」	単著 絵画作品	平成14年6月	第6回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートスポット松戸□	ミクストメディア F100号 第6回千葉常盤独立展出品作品
11.「廻」	単著 絵画作品	平成14年10月	東京都美術館(上野)	ミクストメディア M100号 第70回独立展入選作品【公募展・審査有り】
12.「絵画の時間」杉本亜鈴小品展	単著 絵画作品	平成14年12月	談話室日向(東京・清瀬市)	「フィロソフォルム氏の肖像」油彩 F3号変型 他12点展示
13.「花の系譜-Crown-」	単著 絵画作品	平成15年3月	第9回オランダ紀行朝日チューリップ展 朝日アートギャラリー(有楽町)	フレスコ・ストラッポ P10号 第9回オランダ紀行朝日チューリップ展 入選作品【コンクール・審査有り】
14.「絵画の時間Ⅱ」杉本亜鈴小品展	単著 絵画作品	平成15年6月	談話室日向(東京・清瀬市)	「帰途」ミクストメディア F8号他12点展示
15.「風懐」	単著 絵画作品	平成15年6月	第7回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートスポット松戸□	ミクストメディア F100号 第7回千葉常盤独立展出品作品
16.「風懐」	単著 絵画作品	平成15年10月	東京都美術館(上野)	ミクストメディア M100号 第71回独立展入選作品【公募展・審査有り】
17.「漣々」	単著 絵画作品	平成16年2月	芸大美術館(上野)	油彩 M200号 ※東京藝術大学卒業・修了制作展出品作品
18.「廻Ⅱ」	単著 絵画作品	平成16年7月	第8回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートスポット松戸□	ミクストメディア F100号 第8回千葉常盤独立展出品作品
19.「連鎖」	単著 絵画作品	平成16年7月	第8回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートスポット松戸□	ミクストメディア F130号 第8回千葉常盤独立展出品作品
20.「経廻」	単著 絵画作品	平成16年10月	東京都美術館(上野)	ミクストメディア F130号 第72回独立展入選作品【公募展・審査有り】
21.「悠遠」	単著 絵画作品	平成17年7月	第9回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートスポット松戸□	ミクストメディア F20号 第9回千葉常盤独立展出品作品
22.「追懐」	単著 絵画作品	平成17年7月	第9回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートスポット松戸□	ミクストメディア F20号 第9回千葉常盤独立展出品作品

23. 「烟嵐」	単著 絵画作品	平成17年10月	東京都美術館（上野）	ミクストメディア S100号 第73回独立展入選作品【公募展・審査有り】
24. 「回帰」	単著 絵画作品	平成18年7月	第10回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートスポット松戸□	油彩 F130号 第10回千葉常盤独立展出品作品
25. 「はがくれ」	単著 絵画作品	平成18年7月	第10回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートスポット松戸□	ミクストメディア F20号 第10回千葉常盤独立展出品作品
26. 「回想」	単著 絵画作品	平成18年6月	杉本亜鈴個展 銀座樺画廊□	油彩 F100号 ※他6点の大型作品（F100号～F130号） を同時展示
27. 「経廻」	単著 絵画作品	平成18年6月	杉本亜鈴個展 銀座樺画廊□	油彩 F130号 ※他6点の大型作品（F100号～F130号） を同時展示
28. 「追懐」	単著 絵画作品	平成18年10月	国立新美術館（六本木）	ミクストメディア S100号 第74回独立展入選作品【公募展・審査有り】
29. 「午後のカフェ -会議は踊る-	単著 絵画作品	平成19年1月	朝日アートギャラリー （有楽町）	混合テンペラ P10号 第1回銀座展入選作品【コンクール・審査有り】
30. 「午後のカフェ -待ち合わせ-	単著 絵画作品	平成19年1月	朝日アートギャラリー （有楽町）	混合テンペラ M10号 第1回銀座展入選作品【コンクール・審査有り】
31. 「屹」	単著 絵画作品	平成19年7月	第11回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートスポット松戸□	ミクストメディア F100号 第11回千葉常盤独立展出品作品
32. 「仰」	単著 絵画作品	平成19年10月	国立新美術館（六本木）	ミクストメディア F130号 第75回独立展入選作品【公募展・審査有り】
33. 「屹」	単著 絵画作品	平成20年6月	杉本亜鈴個展 銀座樺画廊□	ミクストメディア F100号 ※他5点の大型作品（F100号～F130号） を同時展示
34. 「仰」	単著 絵画作品	平成20年6月	杉本亜鈴個展 銀座樺画廊□	ミクストメディア S100号 ※他5点の大型作品（F100号～F130号） を同時展示
35. 「黎」	単著 絵画作品	平成20年6月	杉本亜鈴個展 銀座樺画廊□	ミクストメディア S100号 ※他5点の大型作品（F100号～F130号） を同時展示
36. 「揚羽」	単著 絵画作品	平成20年7月	第12回千葉常盤独立展 GATES INN Gallery 宇	ミクストメディア F100号 第12回千葉常盤独立展出品作品

37. 「Mon amie 穂」	単著 絵画作品	平成20年7月	第12回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートのスポット松戸	ミクストメディア F20号 第12回千葉常盤独立展出品作品
38. 「孤高のロータス」	単著 絵画作品	平成20年10月	国立新美術館（六本木）	ミクストメディア F130号 第76回独立展入選作品【公募展・審査有り】
39. 「i-K@DA09」	単著 絵画作品	平成21年3月	東京都美術館（上野）	ミクストメディア F100号 独立新人選抜展 選抜出品【公募展・審査有り・推薦有り】
40. 「刻」	単著 絵画作品	平成21年7月	第13回千葉常盤独立展 GATES INN Gallery 宇	ミクストメディア F3号 第13回千葉常盤独立展出品作品
41. 「・・・empty・・・」	単著 絵画作品	平成21年7月	第13回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートのスポット松戸	ミクストメディア F130号 第13回千葉常盤独立展出品作品
42. 「窓の外の混沌」	単著 絵画作品	平成21年10月	国立新美術館（六本木）	ミクストメディア S100号 第77回独立展入選作品【公募展・審査有り】
43. 「窓辺のトロンプ」	単著 絵画作品	平成22年7月	杉本亜鈴個展 銀座樺画廊□	ミクストメディア F100号 ※他4点の大型作品（F100号～F130号）を同時展示
44. 「孤高のロータス」	単著 絵画作品	平成22年7月	杉本亜鈴個展 銀座樺画廊□	ミクストメディア F130号 ※他4点の大型作品（F100号～F130号）を同時展示
45. 「華」	単著 絵画作品	平成22年7月	第14回千葉常盤独立展 GATES INN Gallery 宇	ミクストメディア F3号 第14回千葉常盤独立展出品作品
46. 「魅惑のタナトス」	単著 絵画作品	平成22年7月	第14回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートのスポット松戸	ミクストメディア F130号 第14回千葉常盤独立展出品作品
47. 「魅惑のタナトス」	単著 絵画作品	平成22年10月	国立新美術館（六本木）	ミクストメディア F130号 第78回独立展入選作品【公募展・審査有り・奨励賞受賞・2点同時入選】
48. 「楽土の灯火」	単著 絵画作品	平成22年10月	国立新美術館（六本木）	ミクストメディア S100号 第78回独立展入選作品【公募展・審査有り・奨励賞受賞・2点同時入選】
49. 「華」	単著 絵画作品	平成23年7月	第15回千葉常盤独立展 GATES INN Gallery 宇	ミクストメディア F3号 第15回千葉常盤独立展出品作品
50. 「いのりのことば」	単著 絵画作品	平成23年7月	第14回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートのスポット松戸	ミクストメディア F100号 第15回千葉常盤独立展出品作品
51. 「祈りの言葉」	単著 絵画作品	平成23年10月	国立新美術館（六本木）	ミクストメディア F130号 第79回独立展入選作品【公募展・審査有り・賞候補】

52. 「いのりのことば」	単著 絵画作品	平成24年4月	東京都美術館（上野）	ミクストメディア F130号 独立新人選抜展 選抜出品【公募展・ 審査有り・推薦有り】
53. 杉本亜鈴個展	単著 絵画作品	平成24年6月	杉本亜鈴個展 銀座楽画廊□	「祈りの辞 -月までの距離-」 ミクストメディア F110号 他 F130～F100号 5点 展示
54. 「青い鳥」	単著 絵画作品	平成24年7月	第16回千葉常盤独立展 GATES INN Gallery 宇	ミクストメディア F3号 変形 第16回千葉常盤独立展出品作品
55. 「禱りのことば -声なき声届くとき-」	単著 絵画作品	平成24年7月	第16回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートスポット松戸	ミクストメディア S100号 第16回千葉常盤独立展出品作品
56. 「いのりのことば -果て なき途-」	単著 絵画作品	平成24年10月	国立新美術館（六本木 ）	ミクストメディア F130号 第80回独立展入選作品【公募展・審査 有り・賞候補・2点同時入選】
57. 「禱りのことば-声なき 声届くとき-」	単著 絵画作品	平成24年10月	国立新美術館（六本木 ）	ミクストメディア S100号 第80回独立展入選作品【公募展・審査 有り・賞候補・2点同時入選】
58. 「螺旋上の白い花」	単著 絵画作品	平成25年4月	東京都美術館（上野）	ミクストメディア S100号 独立新人選抜展 選抜出品【公募展・ 審査有り・推薦有り】
59. 「華」	単著 絵画作品	平成25年7月	第17回千葉常盤独立展 GATES INN Gallery 宇	ミクストメディア F3号 変形 第17回千葉常盤独立展出品作品
60. 「水面のリコリス」	単著 絵画作品	平成25年7月	第17回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートスポット松戸	ミクストメディア F100号 第17回千葉常盤独立展出品作品
61. 「孤高のロータス」	単著 絵画作品	平成25年10月	国立新美術館（六本木 ）	ミクストメディア F130号 第81回独立展入選作品【公募展・審査 有り・賞候補】
62. 「～水面のリコリス～ 」	単著 絵画作品	平成26年4月	東京都美術館（上野）	ミクストメディア F100号 独立新人選抜展 選抜出品【公募展新 人選抜展・審査有り・推薦有り】
63. 「いのりのことば - 果てなき途-」	単著 絵画作品	平成26年6月	杉本亜鈴個展 銀座楽画廊	ミクストメディア F130号 ※他1点の大型作品（F100号～F130号） を同時展示
64. 「抛 -水面のリコリス-」	単著 絵画作品	平成26年6月	杉本亜鈴個展 銀座楽画廊	ミクストメディア F100号 ※他1点の大型作品（F100号～F130号） を同時展示
65. 「螺旋上の白い花」	単著 絵画作品	平成26年6月	杉本亜鈴個展 銀座楽画廊	ミクストメディア F130号 ※他1点の大型作品（F100号～F130号） を同時展示
66. 「水面のガルーダ」	単著 絵画作品	平成26年6月	杉本亜鈴個展 銀座楽画廊	ミクストメディア S100号 ※他1点の大型作品（F100号～F130号） を同時展示

67. 「白い花」	単著 絵画作品	平成26年7月	第18回千葉常盤独立展 GATES INN Gallery 宇	ミクストメディア 3号 変形 第18回千葉常盤独立展出品作品
68. 「虚空のフィニクス」	単著 絵画作品	平成26年7月	第18回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートのスポット松戸	ミクストメディア S100号 第18回千葉常盤独立展出品作品
69. 「自問のナーシサス」	単著 絵画作品	平成26年10月	国立新美術館（六本木）	ミクストメディア S100号 ※第82回独立展入選作品【公募展・審査有り・賞候補】
70. 「虚空のフィニクス」	単著 絵画作品	平成27年4月	東京都美術館（上野）	ミクストメディア F100号 独立新人選抜展 選抜出品【公募展新人選抜展・審査有り・推薦有り】
71. 「虚空のフィニクス」	単著 絵画作品	平成26年7月	第19回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートのスポット松戸	ミクストメディア F100号 第19回千葉常盤独立展出品作品
72. 「自問のナーシサス」	単著 絵画作品	平成28年6月	杉本亜鈴個展 銀座楽画廊	ミクストメディア S100号 隔年開催している個展の出品作品。人体や植物をモチーフに、抽象的概念を具象表現した連作であり、パピエ・コレを用いたミクストメディア（混合技法）を用いた実験的なマチエールを特徴とする絵画である。本作においては自問する人間の観念を水面に降り立つ裸婦像として表現している。
73. 「水面のリコリス」	単著 絵画作品	平成28年6月	杉本亜鈴個展 銀座楽画廊	ミクストメディア F100号 曼珠沙華の花をモチーフに人間の死を描いた半抽象的な小品で、混合技法を用いた実験的なマチエールを特徴とする絵画である。特に複数の洋紙を用いたパピエ・コレと、黒鉛と樹脂を用いたモノクローム表現が特徴的な作品である。
74. 「孤独なロータス」	単著 絵画作品	平成28年6月	杉本亜鈴個展 銀座楽画廊	ミクストメディア F130号 抽象的概念を具象表現した連作であり、混合技法を用いた実験的なマチエールを特徴とする。本作では、睡蓮の花をモチーフに人間の多様性を複数の裸婦像を画面に構成することで表現している。
75. 「驚愕のトロンプ」	単著 絵画作品	平成28年6月	杉本亜鈴個展 銀座楽画廊	ミクストメディア M100号 抽象的概念を具象表現した連作であり、キダチチョウセンアサガオの花をモチーフに上下逆さまの裸婦像を配し、絵画の錯視性をトロンプロイユとして逆説的に表現している。炭酸カルシウムを主成分とした合成樹脂メディウムを用いたマチエールの実験をスタンピング技法で試行している。
76. 「地上のフィニクス」	単著 絵画作品	平成28年6月	杉本亜鈴個展 銀座楽画廊	ミクストメディア S100号 抽象的概念を具象表現した連作であり、混合技法を用いた実験的なマチエールを特徴とする。本作では、鳥（鳳凰）の姿をモチーフに死の概念を具象表現した連作であり、混合技法を用いた実験的なマチエールを特徴とする。

77. 「華」	単著 絵画作品	平成28年7月	第20回千葉常盤独立展 GATES INN Gallery 宇	ミクストメディア 3号変形 百合の花をモチーフに描いた半抽象的な小品で、混合技法を用いた実験的なマチエールを特徴とする絵画である。特に複数の洋紙を用いたパピエ・コレと、ジェルインクおよびアクリル樹脂によるミクストメディア表現の試作作品として制作・展示された。
78. 「自問のナーシサス」	単著 絵画作品	平成28年7月	第20回千葉常盤独立展 松戸伊勢丹百貨店9階 アートスポット松戸	ミクストメディア S100号 人体や植物をモチーフに、抽象的概念を具象表現した連作であり、パピエ・コレやモデリング、スクラッチ、インパスト、グラッシといった技法や複数の媒材を混合的に用いた実験的なマチエールを特徴とする絵画である。本作は水仙の花をモチーフに、水面に姿を映す裸婦像を描くことによって内省する人間像を表現している。
79. 「5月の花冠」	単著 絵画作品	令和元年7月	第23回千葉常盤独立展 GATES INN Gallery 宇	ミクストメディア 0号変形 洋紙に鉛筆を中心とした画材で細密描写した人物頭像の小品である。産休・育休による休業期間をはさんで復帰の第1作となったため、基礎的なデッサンを意識した混合技法作品となっている。
80. 「揚羽」	単著 絵画作品	令和元年7月	第23回千葉常盤独立展 松戸市文化ホール	ミクストメディア F100号 人体や植物をモチーフに、抽象的概念を具象表現した連作であり、混合技法を用いた実験的なマチエールを特徴とする絵画である。揚羽蝶が羽化する姿をモチーフに裸婦像を配した構成になっている。炭酸カルシウムを主成分とするアクリルジェットの混合物によるステンシルおよびスタンピング技法の実験的な試みを用いた作品である。
				※令和2年度はコロナの影響により出品予定の全ての展覧会が中止となった